



平成31年2月4日  
十日町市医療介護課

## 十日町市・津南町における精神医療の確保に関する 新潟県知事への要望についての報告

本年1月31日（木）に2市町が行いました新潟県知事への要望につきまして、以下のとおり報告します。

### 1 要望書記載外の2市町からの補足説明及び確認事項

- ・厚生連が「将来展望」を示したことから、2市町では県とともに当地域の精神医療体制について協議・検討できるものと考えていたこと
- ・2市町では「将来展望」からは、財政支援により中条第二病院の病棟閉鎖は回避できる可能性があると考えており、これに対する知事の見解を聞きたいこと
- ・今後の当地域の精神医療体制のあり方について県の考え方を聞きたいこと
- ・地元医師会、歯科医師会、薬剤師会の思いも託された中での要望であること
- ・豪雪地帯の精神医療の確保をお願いしたこと
- ・3月までに県としての取組内容を打ち出してもらいたいこと

### 2 要望に対する県の見解と主な回答

- ・あらゆる可能性を探っていきたい
- ・財政支援をすれば病棟閉鎖の判断を翻意する可能性があるのか、県としても探っていきたい。可能性がないのであれば次の道と一緒に探りたい
- ・すぐに結論が出せるものではないが、県全体の精神医療の提供体制について、専門家の意見も交え検討する場を持つことを考えている

### 3 その他

- |         |  |
|---------|--|
| ①添付資料   | 新潟知事への要望書  |
| ②当日の訪問者 | 十日町市長 関口 芳史、十日町市議会議員 庭野 政義<br>津南町長 桑原 悠、津南町議会議員 草津 進<br>(紹介議員 新潟県議会議員 尾身 孝昭) |

#### ■お問合せ先

医療介護課 担当：小林（良）・村越  
☎025-757-9758（直通）



## 要 望 書

J A新潟厚生連 中条第二病院は、魚沼圏域の精神医療を担う医療機関として、十日町市及び津南町における唯一の「精神病床」を有する公的病院であり、住民の安心を支える大切な医療機関として、重要な役割を担っております。

この度の中条第二病院の入院病棟閉鎖については、患者やそのご家族をはじめ、圏域の住民に大きな不安が広がっています。

特に、当地域のように高齢化の進む豪雪地帯において精神医療を守るためには、精神病床を有する医療機関が必要です。

つきましては、新潟県から当地域における精神医療の確保に全力を挙げて取り組んでいただきたく要望いたします。

平成 31 年 1 月 31 日

十日町市長

関口 芳史



十日町市議会議長

庭野 政義



津南町長

桑原 悠



津南町議会議長

草津 進



十日町市中魚沼郡医師会長

富田 浩



十日町市中魚沼郡歯科医師会長

鈴木 宏



魚沼薬剤師会十日町市中魚沼郡支部長

上村 敏幸



紹介議員

新潟県議会議員

尾身 孝昭